



平成24年11月9日

各 位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
代表者 代表取締役社長 手島 達也
(コード番号 5707)
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 乙葉 敏夫
(TEL 03-3272-5614)

通期業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
また、これにともない、期末配当予想も修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	116,000	4,700	4,700	3,000	22.09
今回修正予想 (B)	105,000	200	△ 500	△ 1,500	△ 11.05
増減額 (B-A)	△ 11,000	△ 4,500	△ 5,200	△ 4,500	
増減率 (%)	△ 9.5	△ 95.7	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	105,914	2,802	2,875	1,005	7.40

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	104,000	2,400	3,200	1,900	13.99
今回修正予想 (B)	93,000	1,800	2,100	1,350	9.94
増減額 (B-A)	△ 11,000	△ 600	△ 1,100	△ 550	
増減率 (%)	△ 10.6	△ 25.0	△ 34.4	△ 28.9	
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	92,054	2,446	3,264	1,426	10.50

修正の理由

平成25年3月期通期の個別業績につきましては、金属価格が当初想定よりも下回る水準で推移し、製錬事業の採算が悪化する見込みであります。その結果、売上高は減収、営業利益・経常利益・当期純利益は減益となる見込みであります。

加えて連結業績につきましても、個別同様に金属価格の低迷により資源事業の採算が悪化し損失を計上するため、減益幅が広がる見込みであります。その結果、営業損益は利益を見込むものの外貨建貸付金の為替評価損等も加わり、経常損益及び当期純損益は損失を計上する見込みであります。

※ 業績予想の前提

	前回発表予想	今回発表予想		
		上期実績	下期見通し	通期見通し
亜鉛 \$/t	2,200	1,908	2,000	1,954
鉛 \$/t	2,200	1,976	2,000	1,988
銀 \$/OZ	34.0	29.7	32.0	30.8
為替 円/\$	80.0	79.4	80.0	79.7

2. 配当予想の修正について
平成25年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年5月10日発表)	—	0.00	—	7.00	7.00
今回修正予想	—	—	—	4.00 ～5.00	4.00 ～5.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成24年3月期)	—	0.00	—	7.00	7.00

修正の理由
通期業績予想の下方修正にともない、期末配当予想を4～5円に修正いたします。最終的な期末配当金額は、今後の業績・財務状況などを総合的に勘案したうえで改めて公表いたします。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上